
聖書的シオニズムとは？

シオニストとは？

アーノルド・フルクテンバウム博士の解説を中心に

24/2/5 恵比寿マンデー

〈はじめに〉

* SNSなどで「国際金融シオニスト」など「シオニスト」という言葉を以前より頻繁に目にするようになりました。反イスラエル、反ユダヤ主義の傾向を持つ人々が否定的ニュアンスで「シオニスト」という言葉を使っています。

* イスラム教過激派はユダヤ人を批判する、或いはユダヤ人への憎悪をかき立てる文脈で「ユダヤ人」という言葉を使わず「シオニスト」という言葉を使っています。

* 「シオニスト」という言葉が否定的な意味を持つよう曲解されている中で、正しくこの言葉の意味を理解しましょう。聖書的に「シオニスト」とはどのような人たちなのでしょう？

シオンとは？

ユダヤ教の神殿の建っていた山
を指す

後に「シオン」は エルサレム
を指す言葉としても使用



聖書に出てくる「シオン」

①旧約聖書 152回

46回が イザヤ書。38回が 詩篇。

初回は第二サムエル記5:7

しかし、ダビデは シオンの要害を攻め取った。これが、ダビデの町である。

②新約聖書 7回

第一ペテロ2:6

聖書にこう書いてあるからです。「見よ、わたしはシオンに、選ばれた石、貴い要石を据える。この方に信頼する者は 決して失望させられることが ない。」

詩篇87篇 シオンの重要性

主の礎は聖なる山にある。

主はシオンの門を愛される。ヤコブのどの住まいよりも。

神の都よ あなたについて誉れあることが 語られている。セラ

「わたしは ラハブとバビロンをわたしを知る者として記憶しよう。見よ ペリシテとツロクシュもともに。『この者はこの都で生まれた』と。」

しかし シオンについては こう言われている。「この者もあの者も この都で生まれた。いと高き方ご自身が シオンを堅く建てられる」と。

主が「この者はこの都で生まれた」と記して国々の民を登録される。セラ

歌う者も踊る者も「私の泉は みな あなたにあります」と言う。

詩篇 87篇1～7節

<誤った説① 人種差別の考えに基づくもの>

1975年11月10日 国連決議:シオニズムは、人種差別の一形態
旧ソ連、その同盟国、アラブ諸国が支持
イスラエル国家 滅亡を合法化する決議
背景 武力で勝てないアラブ諸国によるプロパガンダ
(1948~1973年 4回武力攻撃したが、全て敗北)

1991年 この国連決議は 無効とされたが、ダメージは残った

<誤った説②ユダヤ人による世界征服のための陰謀（ユダヤ陰謀論）>

シオニズム＝共産主義＝ユダヤ人の陰謀

「シオン長老の議定書」が有名

（反ユダヤ的憎悪文献の例）

背景： ロシア皇帝の独裁支持者で反ユダヤ的思想を持つ者達によるでっち上げ。国民に共産主義への反感を持たせるためのプロパガンダ

【正しい理解】

「シオニズム」言葉の由来：ユダヤ教の神殿の建っていた山を指す「シオン」に由来。後に「シオン」はエルサレムを指す言葉としても使用

「シオニズム」とは何か？

—シオンの地と関係するもの、エルサレムと関係するもの

—感情表現、神があらゆるユダヤ人の心に与えた祖国の地に対する憧れ、望郷の念を表現したもの

例：エジプトの奴隷時代、バビロン捕囚の時代、紀元70年以降 世界離散の時代

+ 代表的なシオニスト 詩篇137篇1-6節の作者

"バビロンの川のほとり そこに私たちは座りシオンを思い出して泣いた。
街中の柳の木々に 私たちは豎琴を掛けた。
それは 私たちを捕らえて来た者たちが そこで私たちに歌を求め 私たち
を苦しめる者たちが 余興に「シオンの歌を一つ歌え」と言ったからだ。
どうして私たちが 異国の地で主の歌を歌えるだろうか。
エルサレムよ もしも私があなただを忘れてしまうなら この右手もその巧みさ
を忘れるがよい。
もしも私があなただを思い出さず エルサレムを至上の喜びとしないなら 私の舌
は上あごについてしまえばよい。"

*バビロンに住むユダヤ人の望郷の思い

+シオニスト 預言者イザヤ イザヤ62章1節

"シオンのために、わたしは黙っていない。エルサレムのために沈黙はしない。その義が明るく光を放ち、その救いが、たいまつのように燃えるまでは。"

フルクテンバウム博士は この箇所をイザヤの祈りと解釈しておられます。

新改訳2017を翻訳された先生は、この箇所の主語は 神様だと解釈しておられます。別訳「私」として掲載。この場合 主語はイザヤ。

【結論】

- * シオニズムは 聖書的表現である
 - * 聖書を字義通りに読むクリスチャンのシオニズムに関する立場
 - イスラエル国家の存在する権利を擁護する
 - 人種差別的考え、陰謀論など、シオニズムに関する間違った主張の誤りを指摘する
- > 「シオンの為に 私は黙っていない。」(イザヤ62:1)
-

イスラエルのための祈り

ティム・シグラー博士

- **神に願いを知って頂く**

ピリピ4:6~7

何も思い煩わないで、あらゆる場合に、感謝をもってささげる祈りと願いによって、あなたがたの願い事を神に知っていただきなさい。そうすれば、すべての理解を超えた神の平安が、あなたがたの心と思いをキリスト・イエスにあって守ってくれます。

- **ときには求めないために、得られないことがある**

ヤコブ4:2~3

あなたがたは、欲しても自分のものにならないと、人殺しをします。熱望しても手に入れることができないと、争ったり戦ったりします。自分のものにならないのは、あなたがたが求めないからです。求めても得られないのは、自分の快樂のために使おうと、悪い動機で求めるからです。

イスラエルのための祈り ティム・シグラー博士

現時点で、神に呼び掛けるべき緊急の願いとは何か？

1. 人質の完全な解放のために祈る。
2. 世界のユダヤ人の安全のために祈る。
3. イスラエルを守るというイスラエル国防軍 (IDF) の成功を祈る。
4. テロリストがイエスに立ち返り、正しい行いをするように祈る。
5. ハマスからのガザの解放のために祈る。
6. この危機が、イスラエルとガザの多くの人々を主イエスに導くよう祈る。

イスラエルのための祈り ティム・シグラー博士

I ヨハネ5:14～15

何事でも神のみこころにしたがって願うなら、神は聞いてくださるということ、これこそ神に対して私たちが抱いている確信です。私たちが願うことは何でも神が聞いてくださると分かるなら、私たちは、神に願い求めたことをすでに手にしていると分かります。